









実践者の視点からみた散走の可能性

自転車利用環境向上会議 in 堺 分科会④ 2018.10.27 株式会社エンドゥドゥ代表 遠藤 克彦

自己紹介

株式会社エンドゥドゥ ジャイアントストア堺を フランチャイズで経営

堺市中心市街地活性化協議会 の下部組織まちづくり部会SCC (堺・コミュニケーション・サイクル) リーダー



▶散走との出会い

OVE地域交流会(尾道)ではじめて散走に出会う

2016年 10月

SAKAI散走フォーラム &体験会(主催:堺市)





SAKAI散走フォーラム&体験会

店舗としての散走の取り組み

2017年4月~ 毎月第3日曜日を散走の日とし、店舗での散走を開始

OVE、駐輪場管理会社、市内の自転車店および ボランティア団体との共催の散走の取組み

→それぞれの持ち味を活かした 堺ならではのコラボレーション

2017年3月29日(日)	リンクスクエア2017 自転車散走	
	【コラボ】ミディ総合管理株式会社/堺 自転車のまちづくり・市民の会/	
	GIANTストア堺	
2017年5月21日(日)	第1回ツアー・オブ・ジャパン散走	
	【コラボ】OVE/錦ロイヤル/GIANTストア堺	
2018年5月20日(日)	第2回ツアー・オブ・ジャパン散走	
	【コラボ】錦ロイヤル/堺 自転車のまちづくり・市民の会/GIANTストア堺	
2018年7月16日(月祝)	夏宵散走・夕涼み散走	
	【コラボ】錦ロイヤル/GIANTストア堺	
2018年8月19日(日)	夕日散走 ※GIANTストア堺単体	

店舗としての散走の取り組み

夏宵散走・夕涼み散走 【主催】錦ロイヤル/GIANTストア堺 【開催日】2018年7月16日(月祝)

◆ 真夏の夕方から夜にかけ、夕日と夜間特別公開の日本庭園を楽しむ散走



店舗としての散走の取り組み

夕日散走

【主催】GIANTストア堺 【開催日】2018年8月19日(日)

◆ 旧堺燈台を目指しながら寺社史跡を巡る散走



堺市中心市街地活性化基本計画(2015年4月)





堺市中心市街地活性化協議会 まちづくり部会 …3つの部会

……SCC(堺・コミュニケーション・サイクル)は、地元商店街、自転車のまちづくりに取り組む人、堺の魅力を高めようとする人、行政など立場の異なる人々が一緒に事業を推進している(計21回の会議を重ねている)

テーマ	導出した事業	事業に対する中心市街地活 性化の基本方針
【集客】	①伝統産業の拠点開発事業	- 新たな都市魅力による まちの顔づくり
伝統産業で集客する チームTE	②伝統産業の体験商品化、 空き家活用事業	
【回遊】	③散走による魅力発信事業	- 楽しく回遊できる 中心市街地の形成
自転車で回遊させる SCC	④コミュニティサイクル による利便性向上事業	
【堺らしさ】	⑤商店のノウハウ商品化事業	まちの賑わいにつながる 商業の魅力
堺東・山之口・堺の商店が 共同して儲ける 堺の商人	⑥空き店舗の一時利用事業	

SCC(堺・コミュニケーション・サイクル) としての散走の取り組み / _{日本選在の}

目的 楽しくまちを回遊できる 中心市街地の形成

日本滞在の 最後(最初)半日を 堺市街地で散走して 楽しんでもらいたい

散走による魅力発信事業

……インバウンド向けの散走を考案

コミュニティサイクルによる利便性向上事業

散走体験会 <対象:留学生>

留学生の感じた堺の魅力や 興味を引くものを知る目的で3回開催

<堺の魅力>

歴史:古墳~中世(自治都市)~近現代

伝統:茶の湯/鉄砲/自転車/包丁/

和菓子/線香/建築

文化:もののはじまりなんでも堺

……旧市街地に点在



歴史文化&体験散走 2017年6月18日(日)

◆ 庖丁・日本刀鍛造工房見学や呈茶を通し日本及び堺の文化に触れる

庖丁・日本刀鍛造 工房見学

和菓子・呈茶体験

■参加内訳 留学生8名/引率者1名

■国籍 中国1名 台湾2名 コートジボワール1名 グアテマラ1名 オランダ1名 ベトナム1名 アメリカ1名 日本1名



堺 BESTA散走

2017年11月19日(日)

◆ 関西大学商学部横山ゼミと共催。建築見学や体験(トンボ玉づくり)など。

山口家住宅見学とんぼ玉づくり

■参加内訳 留学生6名

■国籍 中国3名 韓国1名 スウェーデン1名 オーストラリア1名



堺BESTA散走は、関西大学商学部横山ゼミ生が企画し、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会とLIFE CREATION SPACE OVEが行った「ソーシャル×散走」企画コンテストで大賞を受賞した企画

和の一日散走

2017年12月17日(日)

◆ 堺山之口商店街を中心とした堺の文化・伝統に触れる散走

呈茶

和菓子作り体験

- ■参加内訳 留学生4名
- ■国籍 中国1名 タイ1名 ミャンマー1名 ドミニカ共和国1名



アンケートからみた散走の可能性と課題

- ◆ 海外からの留学生に意見を聞きました(アンケートを実施)
- ロ 伝統産業への興味の高さ
- ロ 体験型(和菓子作り体験など)のプログラムが特に好評
- ロ 英語によるガイドの重要性

◆ さらには

- ロ 散走を率いるスタッフの堺の文化・歴史への予備知識・スキル向上
- ロ 散走というイベントの性質上、小規模であること

散走の楽しさを広める担い手を育てていく必要性

散走アンバサダーとは

自転車の楽しみ方のひとつである『散走』を通じて堺の魅力発信、 及び自転車の安全利用の普及を行う人



SAKAI散走アンバサダー養成講座 平成30年10月6日[土]

◆ 2018年10月6日開催。24名の申し込みで会場は満席



◆ 散走の思想、自転車のルール・マナー、堺の観光資源について講義を実施

【午前の部(講義)】

午前:講座[10:00~12:00]

- 1.散走について(株)シマノバイシクルコンポーネンツ事業部企画部文化推進室担当 神保 正彦さん
- 2.自転車ルール・マナーについて堺 自転車のまちづくり・市民の会副代表 三船 義博さん
- 3.堺の魅力についてNPO法人 堺観光ボランティア協会理事長川上 浩 さん



◆ 4グループにわかれ、コースづくりのあと実際に散走体験と振り返り。

伝統工芸

お寺+洋菓子

古墳

環濠+和菓子

【午後の部(実習)】

午後:実習[13:00~17:00]

4.散走コース作り

5.散走体験





◆ 伝統工芸コースでは、もののはじまりなんでも堺にちなみ、 昆布屋、和楽器専門店、包丁・日本刀の工房を訪れ見学。



郷田商店

創業1946年、堺の老舗昆布専門店 社長自らの案内により、昆布と堺の 歴史における関係性を解説。

職人の手加工の現場を見学し、堺の 職人が受け継ぐ伝統の技を間近で見 学。

つるや楽器

創業1862年、三味線発祥の地・堺 で唯一の和楽器専門店。

アポイントメントなしだったにも関わらず、優しく迎え入れていただき 津軽三味線の生演奏を披露いただい た。

水野鍛錬所

創業1872年、日本刀・庖丁を鍛え る老舗の工房。

戦後の法隆寺の大改修時、「魔除け 鎌」を鍛造し、奉納。

約300種類にもおよぶ日本の包丁の 奥深さについてお話いただいた。

◆ 散走体験後、実際に走っての感想や今後自身がアンバサダーになる にあたっての展望などについて話し合う





午前中の講座時点で青い散走アンバサダー認定証

午後の実習を経て、 シルバーの散走アンバサダー認定証を参加者に発行

まとめ・今後の展望

- ◆ 散走をはじめてよかったこと
- 〇堺に住みながらも、知らなかったことの学びがある
- O散走することで感動や楽しさを参加者と共有できる
- 〇行く先々の方たちとも堺を盛り上げようと意思疎通できる
- O知り合い、友人や「なかま」が増えました
 - ◆ 今後の展開
- OSCCとして散走の事業化(観光の団体とのコラボ含む)
- OSAKAI散走アンバサダー養成講座の継続開催(ブルー、シルバー認定)
- OSAKAI散走アンバサダー養成講座の上級講座の開催(ゴールド認定)
- 〇「もののはじまりなんでも堺」として

「世界」「日本中」に広めていきたい

SAKAI散走の取組発信

散歩するように楽しく走ろう。 **甘 ド** SAKAI SANSOU

▶SAKAI散走の最新情報のご案内はこちら

SAKAI散走 FACEBOOK ページ

https://www.facebook.com/sakaisansou/



▶自転車と中心市街地活性化の紹介(散走もあり)

堺シティレポ YouTube堺動画チャンネル みんなでつくる中心市街地のにぎわい

https://www.youtube.com/watch?v=3FUKz500_jw

